

令和2年9月15日
(令和2年11月12日一部修正)
(令和3年8月17日一部修正)

豊見城市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策

【第3弾：令和2年度終了】

第3弾として**総額 294,760 千円**規模の新型コロナウイルス感染症経済対策を行った。

1. 子ども対策

① ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業

ひとり親世帯について、新型コロナウイルス感染症の影響により子育てに対する負担の増加や収入の減少など、特に大きな困難が生じていることを踏まえ、こうした世帯を支援するため、臨時特別給付金を支給した。

② 子育て応援一時特別給付金事業【※再掲（第1弾参照）】

第1弾にて事業化し、既に支給を開始している国の「子育て世帯（0～15歳）への臨時給付金1万円/1人」と市独自上乗せ（1万円）において、当初予定から大幅増となったことにより増額補正した。

2. 「新しい生活様式」を踏まえた対策

① 業務継続環境整備事業

新型コロナウイルスの影響により交代制勤務や分散勤務等となった場合でも、執務室外においても対応（在宅勤務含）が可能となるように、デスクトップパソコンからノート型パソコンへ切り替えを行う等の環境整備を行った。

② 職員テレワーク対応事業

~~新型コロナウイルスの影響により、長期で在宅勤務を行う必要がある職員（妊婦や濃厚接触者、感染疑いのある人等）が、テレワーク勤務対応が可能となるよう情報機器の整備を図る。~~（※同等以上のサービスを無償で実施した事業実施取り止め）

③ **Web会議用パソコン整備事業**

新型コロナウイルスの影響により、感染拡大防止の観点から機会が増大したWeb会議用のパソコン整備を行った。

④ **テレワーク人材育成事業**

新型コロナウイルスの影響下においても、一定の収入を確保することができるよう、自宅に居ながら企業等から仕事を請け負うことができるテレワーカーの育成を行うとともに、研修終了者を対象にテレワーク業務の斡旋等を行った。

⑤ **電子図書館整備事業**

外出自粛時に在宅で過ごす時間を豊かなものとし、また「新しい生活様式」に対応するため、インターネットを活用した「電子図書館システム」の導入し、読書環境の充実を図った。

⑥ **その他「新しい生活様式」を踏まえた対策事業**（学校版ネットワーク強靱化事業）

3. 感染拡大防止対策

① **市役所等公共施設における感染拡大防止対策事業**

市役所等公共施設において新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、入口にサーモグラフィカメラを設置し、来客者等の体温確認を行うことにより、発熱者等の入館自粛やマスクの着用を促し、施設内における感染防止を図った。

② **新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（放課後児童クラブ）**

新型コロナウイルス感染症対策として、備品等の購入に対し、市内放課後児童クラブ1支援あたり上限500千円を補助した。

③ **新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（保育所等）**

新型コロナウイルス感染症対策として、備品等に対して保育所等1施設あたり上限500千円を補助した。

④ **新型コロナウイルス感染症緊急包括支援（子育て支援センター）**

新型コロナウイルス感染症対策として、備品等の購入に対し、地域子育て支援センター1施設あたり上限500千円を補助した。

⑤ **救急隊感染防止対策事業**

新型コロナウイルス罹患傷病者に対応する救急隊員の感染防護（感染防護衣・飛沫防止シールド付保安帽）体制を強化した。

⑥ **消防庁舎感染防止対策事業**

庁内感染を防止するため、庁舎入口におけるサーモグラフィーカメラ及び執務室へ飛沫防止アクリル板を設置する。また、職員間で共用する仮眠室布団のシーツを個人貸与とし、感染リスクの軽減を図った。

⑦ **学校等教育関連施設における感染拡大防止対策事業**

市内各小中学校及び教育関連施設へサーモグラフィーカメラを設置することにより、登校時等に体温の確認を行い、発熱者を早期発見し、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。その他、学校等における感染症対策等支援と子供たちの学習保障支援の取組を行った。

⑧ **その他 感染拡大防止対策関連事業**（ファミリーサポートセンター事業ほか）

4. **その他対策**（庁舎内消毒作業ほか）